平成 23 年 11 月 11 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社　精 工 技 研
代表者名　代表取締役社長　上野昌利
（ コード番号　　6834　　）
問合せ先　管理部副部長　斎藤祐司
（ TEL.　047 － 388 － 6401 ）

平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績との差異 及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に公表した平成 24 年 3 月期の第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績に、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した平成 24 年 3 月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値と実績との差異及び通期業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期連結業績予想数値と実績との差異

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,640	△70	20	10	1.09
実績(B)	2,437	△21	△26	△5	△0.64
増減額(B)－(A)	△203	49	△46	△15	―
増減率(%)	△7.7	―	―	―	―
(ご参考)前期第 2 四半期実績（平成 23 年 3 月期第 2 四半期）	2,467	△113	△122	△568	△62.19

(2) 平成 24 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,430	△70	120	60	6.56
今回修正予想(B)	4,830	20	20	0	0.0
増減額(B)－(A)	△600	90	△100	△60	―
増減率(%)	△11.0	―	△83.3	―	―
(ご参考)前期実績（平成 23 年 3 月期）	4,779	△164	△19	△512	△56.02

2. 個別業績予想値と実績との差異及び通期業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期 第 2 四半期個別業績予想数値と実績との差異

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,560	△80	△50	△5.47
実績(B)	1,899	△118	△65	△7.15
増減額(B)－(A)	339	△38	△15	―
増減率(%)	21.7	―	―	―
(ご参考)前期第 2 四半期実績（平成 23 年 3 月期第 2 四半期）	1,984	△205	△612	△67.04

(2) 平成 24 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,100	△80	△60	△6.56
今回修正予想(B)	3,660	△170	△130	△14.22
増減額(B)－(A)	560	△90	△70	―
増減率(%)	18.1	―	―	―
(ご参考)前期実績（平成 23 年 3 月期）	3,852	△284	△711	△77.84

3. 差異及び修正の理由

平成 24 年 3 月期 第 2 四半期累計期間における連結売上高は、光ディスク成形用金型等の需要が低調に推移し、予想を下回ることとなりました。個別売上高につきましては、商流を変更したことにより売上高が増加し、予想を上回ることとなりました。損益面では、製造コストの合理化により営業損益が改善しましたが、為替差損を営業外費用に計上した結果、連結、個別共に経常損益、四半期純損益は予想を下回ることとなりました。

第 3 四半期以降も円高や欧州の景気低迷、タイで発生している洪水の影響等、当社グループを取り巻く事業環境は不透明感が増すことが想定されます。こうしたことから、平成 24 年 3 月期の通期業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の実績を踏まえ、上記のとおり修正することといたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上